

研究授業の概要と成果

荒井 優

本授業では、2花スペシャルパーティーの開催に向けて2花にじいろミーティング（学級会）を実施した。児童が司会進行役を担い、私はファシリテーターとして話合いの場に加わった。本授業に至るまでには主に議題箱と議題カードを用いた議題の募集、議題と目的の決定、具体的に何をするのかのアイデア集め、計画委員会との学級会に向けた打ち合わせを行ったが、子ども一人一人が「自分事」になってクラスでの取り組みについて考えることができるよう、8人の実習メンバー全員で何度も話し合いと模擬を重ね学級会の土台作りに取り組んだ。学級会当日は合意形成には至らなかったが、子ども一人一人が2花スペシャルパーティーの開催を自分事として捉え、自分なりの意見を持って話し合いに参加することができていたと考える。後日、本授業をもとに再び行った学級会で合意形成をし、役割分担や細かい合意形成を繰り返しながらパーティーの準備を行った。2花スペシャルパーティー当日には、「実習生に感謝の気持ちを伝えるため」「実習生と最後の特別な思い出をつくるため」という提案理由のもと子どもたちが一生懸命準備した、笑顔溢れる楽しく温かいパーティーが開催された。教育実習での学級活動（1）への取り組みは、特別活動の魅力と役割を知る非常に貴重な経験となった。将来教師となって学級づくりを進めていく際には特別活動を軸とした学級経営を行い、自ら深く考え実践することで学んでいく子どもを育てたいと考える。